

感染症発生状況

平成30年7月11日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成30年7月2日（月）～7月6日（金）の定点における発生状況をお知らせします。
定点23園の対象人数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 387名

1日あたりの延べ欠席者数 82名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数77名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

症状では **熱（218名）**、咳・鼻水（42名）、下痢・腹痛（19名）、嘔気・嘔吐（15名）

疾病ごと **気管支炎・肺炎（22名）**、溶連菌感染症（12名）、水痘（8名）、突発性発疹症（7名）

今週はマイコプラズマ感染症が特徴的です。その他に水痘、溶連菌感染、突発性発疹、とびひが見られます。今後とびひの頻度が増すでしょう。

【症状別の発生状況】

気管支炎・肺炎 厨川地域で減少。河北、河南地域で増加しました。

溶連菌感染症 厨川、河南地域で減少。玉山、河北、都南地域で増加しました。

水痘 玉山地域で減少。都南地域で増加しました。

突発性発疹症 河北地域で減少。玉山、厨川地域で増加しました。

【県の状況（6/25～7/1）】

感染性胃腸炎は、県内の多くの地区で前週より増加しました。ノロウイルス等による集団感染事例は、4月からこれまでに38例発生しています。少量のウイルスで感染するので、石けんと流水による十分な手洗いで予防することが重要です。

伝染性紅斑（リンゴ病）は、宮古及び中部地区で2週続けて警報値（定点当たり患者数2人）を超えました。妊婦の方が感染すると、胎児に影響することがあるので注意が必要です。

咽頭結膜熱、手足口病及びヘルパンギーナは、夏季に流行する小児の感染症です。予防には、手洗いをしっかり行い、タオルの共用を避けることが重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】